

子育てと 子育て支援の未来

「異次元の少子化対策」誰もが聞いたことがあることばです。
でもその内容を知っている方がどれだけいるでしょうか。

「子ども未来戦略～次元の異なる少子化対策の実現に向けて～」
(令和5年12月閣議決定)が策定されました。

これにより、日本の子育てと子育て支援はどのように変わるのか、
この政策には、実は、社会的包摂の考え方が大きく関わっています。

この講座は、これからの社会に大きく関わるこの政策を軸に
子育てと子育て支援の未来について考える機会とします。



日
時

令和6年

9/23

月・休

13:30～15:30(受付は13:00～)

場 所

ユニバーシティ・コモンズ リアクト
北館3階セミナールーム1・2

参加費

無料

定 員

80名(先着順)
事前申し込み制

申し込み方法:裏面の申込用紙に記載のうえ、FAXまたはEメールにてお申込みください。

大阪商業大学共同参画研究所とは

地域創造の担い手である中間組織(自治会、NPO、企業、教育機関など)に関わる人々の「社会的包摂」に対する認識を深め、「社会的包摂」に関する研究や具体的な課題解決に向けた調査、研究を進めている研究機関です。

【研究所の主な事業】

- ・地域における子育て支援に係る事業
- ・高齢者の健康寿命に関わる事業
- ・障がい者と地域との関係構築に関わる事業
- ・男女共同参画に関する研究



基調講演(60分)



おぎわら よしひさ
荻田 純久氏

関西学院大学
文学研究科、教職教育研究センター 准教授
大阪商業大学
共同参画研究所 研究員

テーマ

子育て支援の現状と今後への期待

～全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援するために～

「こども未来戦略」では、こども・子育て政策の課題と強化に向けた対策が述べられている。その中で私が注目しているのは、「全てのこども・子育て世帯を切れ目なく支援する」という点である。現状の子育て支援は、妊娠・出産期からこどもが成人するまで切れ目なく支援できているとは言い難い。本講演では「切れ目なく支援する」というキーワードを中心に、コロナ禍を含めた子育て支援の現状と今後への期待について言及していく。

プロフィール

現在、関西学院大学教職教育研究センター准教授、大阪商業大学共同参画研究所研究員、放送大学滋賀学習センター客員准教授

これまでキンダーカウンセラー、スクールカウンセラー、子育て支援等に従事し、さまざまなこども、保護者と関わる。コロナ禍に入ってから支援活動を継続する一方、支援活動を行う他の専門家と共同でコロナ禍がこどもたち、保護者に与えた影響に関する研究を継続してきた。

政策解説(15分)



まとば けいいち
的場 啓一氏

大阪商業大学
共同参画研究所 所長

テーマ

「子ども未来戦略

～次元の異なる少子化対策の実現に向けて～」とは

研究報告(15分)



おおひら つよし
大平 剛士氏

大阪商業大学
総合経営学部 経営学科 講師

テーマ

父親の仕事と子育ての両立

大阪商業大学共同参画研究所 公開講座 申込書

申込日/令和6年 月 日

ご記入の上、FAX または Eメールにてお申し込みください。

お申込先

大阪商業大学 総合交流支援課

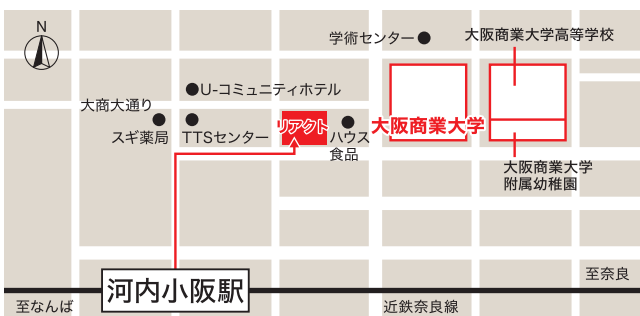
FAX **06-6785-6133** Eメール※ **react@oucow.daishodai.ac.jp**

※Eメールの場合は、件名を「公開講座申込み」としてください。

フリガナ		フリガナ	
氏名		勤務先	
住所	〒	TEL	() -
		FAX	() -
		E-mail	@

※お申し込み後は、当日直接会場へお越しください。定員超過など、参加いただけない場合のみご連絡いたします。
※申込書に記入された個人情報は、安全かつ適切な管理をおこないます。また、これらの個人情報は本学が実施する各種公開講座・セミナーなどのご案内に利用させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

近隣地図



会場

大阪商業大学 ユニバーシティ・commons リアクト

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

- 交通のご案内
近鉄奈良線「河内小阪駅」(準急・区間準急・普通 停車)下車
北口より徒歩約3分
※会場へは電車等の公共交通機関をご利用ください。
マイカー等の駐車スペースはございませんので、ご了承ください。

